

筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群

日本医療研究開発医療/https://www.amed.go.jp/news/release_20210427-03.html

長期間にわたって睡眠や休息で改善しない強い疲労感や脱力、その他さまざまな症状をさす

- 1) 仕事や勉強、家事などの「労作」のあと何日も起きあがれなくなる
- 2) 身体的・認知的・精神的な負荷のあとに極端な症状の悪化(労作後の消耗)が起こること
- 3) 睡眠障害(過眠や不眠、熟眠感がないなど)および認知機能障害(記憶や集中力、思考力の低下)を伴
- 4) 微熱が続く、体温調節が困難になる、立っているのが難しい(POTS:体位性頻脈症候群)
- 5) 音や光、匂いや化学物質に耐えられない(刺激過敏や化学物質過敏症)
- 6) 全身の強い痛み(線維筋痛症に類似した症状)、腹痛や下痢、便秘が持続する過敏性腸症候群
- 7) ME/CFSは、発熱や喉の痛み、嘔吐や下痢などの「風邪症状」を契機に突然発症することが多い
- 8) めまい、歩行障害、胸痛、長引く頭痛、抑うつ、関節痛・筋肉痛

* 海外からの報告によると、リンパ球の一種であるB細胞を除去する治療(抗体療法)や抗体を吸着し除去する治療(免疫吸着療法)が少なくとも一部の患者には有効

ワクチン接種後症候群(PVS)の代表的な症状



ワクチン問題研究会設立記者会見資料
 PVSデータベースレジストリー構築の必要性
<https://jsvrc.jp/wp-content/uploads/2023/09/3-pvdDB.pdf>

● = ME/CFSの症状に該当